

ふおと にゅ〜す

色々な技にチャレンジ!!



▲3月13日、社会福祉会館で「絶対できる！けん玉のすご技（主催＝町子ども会連絡協議会）」が行われました。

「コロナ禍でも新しいことに挑戦」を合言葉に、子どもたちは初めて見るけん玉の技に果敢に挑戦。基本の「大皿」や「飛行機」のほか、難易度の高い「うぐいす」などたくさんの技を成功させることができました。

知的障害のこと「知ってほしいな」



▲3月12日、中央公民館で「知ってほしいなあ！わたしたちのこと～知的障害疑似体験講座（講師＝いなキャラ）」を行いました。

知的障害のある人の多くは、「手先を使う細かい作業」や「コミュニケーション」などが苦手です。参加者は、軍手を着けてのシール貼りなどの疑似体験を通して、知的障害のある人の気持ちへの理解を深めました。

それぞれの未来に向かって



▲3月10日、令和3年度で閉校となった中谷・六瀬中学校で最後の卒業式が行われました。

式では、生徒一人ひとりが担任から読み上げられる名前に返事をして、卒業証書を受け取りました。中には、これまでの中学校生活を振り返り、仲間や先生との別れに涙する生徒も。生徒たちは、最後の卒業生として胸を張り、それぞれの未来に向かって活躍することを誓いました。



春の行楽、火災にご注意!



▲3月5日、大野アルプスランドキャンプ場で町消防署・消防団による「春の全国火災予防運動に伴う林野火災訓練」を行い、消防署職員・消防団員合計31人が消火訓練などを実施しました。

3～5月は、全国的に山火事が多発します。バーベキューやキャンプの際は、火の取り扱いに十分注意しましょう!

思いの詰まった作品の数々

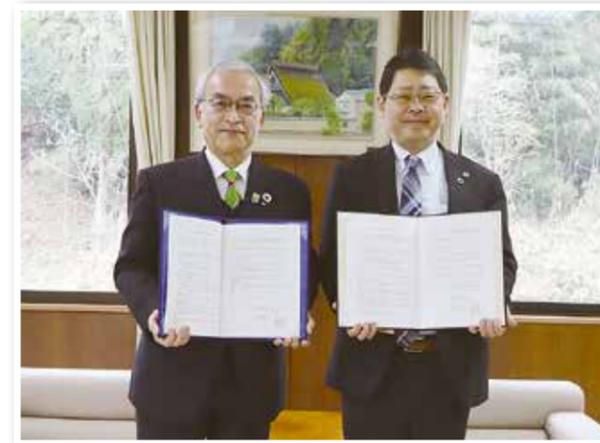


▲3月6日、中央公民館で「第19回公民館フェスタ」を行い、公民館登録グループ11団体が絵画、木版画、写真、手芸クラフトなど、日頃の活動成果を展示しました。

訪れた人たちは、出展者それぞれの細やかなこだわりや思いの詰まった作品の数々を、楽しみながら鑑賞しました。



災害時の生活再建をサポート



▲3月1日、町役場にて「猪名川町と兵庫県弁護士会との災害時における連携に関する協定締結式」を行いました。

本協定に基づき、今後町内で災害が発生した場合に、被災者の生活再建に向けた無料弁護士相談などを実施します。南海トラフ地震の発生も危惧されるなど、いつ・どこで・誰が・どのような災害に遭遇するかわかりません。いざという時に、迅速な被災地域の復旧復興ができるよう、協力して取り組んでいきます。

高校バスケットでは全国制覇!



▲2月22日、1月に東京都で開催された中学バスケットボールの全国大会「Jr. ウインターカップ2021-22」に大阪府代表として出場し、準優勝の成績を収めた中田 達太さん（KAGO CLUB 所属・猪名川中3年）が町長を訪問し、大会の結果を報告しました。

4月には高校バスケットの名門・報徳学園高等学校に進学する中田さん。「中学では準優勝でしたが、高校では全国制覇を目標に頑張ります!」と今後の抱負を語ってくれました。